

8 / 3 斑点米カメムシ類 注意報発表！ 地域一斉に基本防除を徹底しましょう！



アカスジカスミカメ

アカスジカスミカメ、
アカヒゲホソミドリカスミカメともに
多い！



アカヒゲホソミドリカスミカメ

- ・ **2回の基本防除「穂揃期」と「穂揃期7～10日後」を徹底する。**
- ・ 例年、水田内で斑点米カメムシ類が多い場合には、補完防除（2回目の7～10日後）の実施を検討しましょう！

<猛暑対策について>

今後も猛暑が続く予報！ 白未熟、胴割れのリスク高！

日付	過去の実況											1週目の予報（日別）					2週目の予報（5日間平均）						
	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	土		日	月
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	(10~14日)	(11~15日)	(12~16日)	(13~17日)				
山形 (最高気温)	35.6	36.7	35.5	35.4	33.4	35.5	34.9	当日	34	34	35	35	34	35	35	35	34	34	34				
山形 (最低気温)	23.0	23.3	24.1	24.1	22.7	22.8	23.6	当日	24	25	25	24	25	26	25	24	23	23	23				

（気象庁 HP）

（1）出穂後は湛水管理！

○高温が続く、出穂が平年より2～3日早まっています。

出穂を確認したら、田んぼに花水を入れましょう。穂揃期頃は最も水分を必要とする時期です。湛水状態とし水を切らさないようにしましょう。

※農業用水の供給状況に合わせ、効率的な水管理に努めましょう。

（2）穂揃期以降は根の活力維持！

○猛暑条件下では根の活力低下が懸念されるため、**より細かい間断かん水（2日湛水・2日落水）**や**飽水管理**を徹底して根の活力維持を図りましょう。

○**気温の低い朝夕に用水を入れ替える**などして水を動かし、**水田の水温と地温を下げるような水管理**を行いましょう。



農作業事故・熱中症に注意！
山形県農薬危害防止運動実施中！
～農薬を使用する際は使用基準を再確認！その都度記帳！～

湛水をせずに土壌を常に湿潤状態に保つ水管理のこと。田面に水はなく、作溝や足跡に水が溜まった状態になっている。